



平成30年10月12日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
岐阜大学 総合企画部総務課	広報室	伊藤、佐藤	直通 058-293-2009
産業人材課	産学金官連携係	森 達哉	内線 3292 直通 058-272-8406 FAX 058-278-2676

## 岐阜大学工学部と県内企業が連携する授業がスタート！！ ～課題解決に挑む企業現場実習の出発式を行います～

県では、産業界、大学、金融機関と連携して、県内企業の人材の確保・育成及び定着を支援し、地域経済の活性化を図るため「産学金官連携人材育成・定着プロジェクト」を推進しています。

本プロジェクトの一環として、昨年度に引き続き、県内企業の経営者・技術リーダーによる企業の魅力を伝える講義や企業の課題解決をテーマとする現場実習を、岐阜大学工学部の授業として実施します。授業を通じて、学生、教授に県内企業の魅力を伝え、学生の県内企業への就職を促していきます。

この現場実習を始めるにあたり、出発式を下記のとおり行いますので、お知らせします。

### 記

#### 1 日時

平成30年10月18日（木） 12:45～13:10

#### 2 場所

岐阜大学柳戸会館前ロータリー（最終ページ「岐阜大学全体図」参照）

※雨天時は、柳戸会館集会ホールで実施します。

#### 3 出発式の内容

**※出発式は、すべて取材可能です。**

##### (1) あいさつ

- ・岐阜大学代表者 学長 森脇 久隆（もりわき ひさたか）
- ・受入企業代表者 産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会 会長  
(株)ナベヤ 代表取締役社長 岡本 知彦（おかもと ともしこ）
- ・代表学生からのスピーチ 岐阜大学工学部機械工学科 3年生 関 晶真（せき しょうま）

##### (2) 記念品の贈呈（岡本会長から学生代表者に贈呈）

##### (3) バス出発（学生がバス（9台）に乗りし、一斉に各企業に出発）

※出発式終了後、岐阜大学工学部の3年生（150名）が各受入企業を訪問し、企業経営者や技術者の講話、企業見学を行います。）

#### 4 参加予定者

- ・岐阜大学工学部機械工学科 3年生 150名
- ・岐阜大学工学部 担当教員、職員等 約20名
- ・産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会事務局員 約10名

#### 5 受入企業の授業取材

以下の受入企業においては、講話及び工場見学の様子を取材することが可能です。

- (株)ナベヤ (岐阜市若杉町25 本社工場)
  - ・講話 (14:10~15:30) ・工場見学 (15:30~16:20) ・参加学生 8名 (予定)
- (株)ハイビックス (瑞穂市宮田245)
  - ・講話 (14:10~14:50) ・工場見学 (15:00~15:30) ・参加学生 7名 (予定)
- パジェロ製造(株) (坂祝町酒倉2079)
  - ・講話 (14:20~14:40) ・ロボット実演 (15:30~15:50) ・参加学生 9名 (予定)

**受入企業への取材を希望される場合は、前日までに、以下の担当までご連絡ください。**

<担当>産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会事務局  
岐阜県 商工労働部 産業人材課 担当: 森、田中  
連絡先 058-272-8406  
メール c11369@pref.gifu.lg.jp

#### 《参考：授業の概要》

##### ① 授業名称

岐阜大学工学部機械工学科 機械工学創造演習・知能機械工学演習 III

##### ② 対象学生

岐阜大学工学部機械工学科 3年生 150名

##### ③ 授業内容 (全15回 授業時間は、全て13時~17時)

<第1回、第2回>

10月4日(木)、11日(木) 授業のスケジュール、各演習テーマの説明等

<第3回>

10月18日(木) **受入企業見学会及び企業経営者の講話(場所:各受入企業)**

<第4回~第13回>

11月~1月 現場実習(受入企業において演習課題に取り組みます)

※第8回(11月29日(木))の現地演習終了後、岐阜大学内(食堂)において、学生と受入企業との交流会を実施予定

<第14回>

1月24日(木) 演習成果のまとめ、発表会の準備

<第15回>

1月31日(木) 成果発表会

#### ④ 受入企業及び演習課題

県内の企業21社が、岐大工学部の学生を受け入れ、10月から1月にわたり、新たな商品開発や生産ラインの改善等に、学生が取り組みます。

《受入企業名・演習課題名》（順不同）

受入企業名	課題名
株式会社エヌテック	搬送装置の基礎と改善案の検討
株式会社トーカイ	生産工程中の最適熱使用方法の検討
株式会社オンダ製作所	配管部材の新製品開発
株式会社イマオコーポレーション	組立作業改善
大垣精工株式会社	5G次世代通信用部品の超精密金型技術の開発
ミズタニバルブ工業株式会社	機械学習を用いた組立部品合否判断装置の開発
株式会社ハイビックス	金型・商品のセットを単純化による生産性向上
株式会社ギフ加藤製作所	流動解析用モデルの開発
パジェロ製造株式会社	自動車生産設備に活きる設備制御演習
株式会社樋口製作所	生産現場の生産性改善
旭金属工業株式会社	ラップ仕上げ加工自動装置の開発
鍋屋バイテック会社	鋳造工程の改善と自動化の検討
株式会社ナベヤ	動吸振器の開発
SANE I 株式会社	水栓の操作荷重～連続自動測定装置の開発とその評価～
イハラサイエンス株式会社	流体別最適な継手の開発
三甲株式会社	製品組立ラインの省力化
株式会社岐阜多田精機	射出形成用金型の鏡面加工技術の開発
株式会社水生活製作所	流動解析を用いた鋳物製品の不良率低減の検討
株式会社アマダホールディングス	工作機械における主軸組立工程の生産性向上
アサヒフオージ株式会社	新技術開発～鋳造加熱材を効率的に“冷ます！”～
株式会社黒田製作所	金型冷却に係る水管熱伝達係数の測定装置開発

# 岐阜大学 全体図

